

TTC DSL 専門委員会スペクトル管理サブワーキンググループ第 35 回会合

---

日付:2006 年7月 21 日

提出元:ソフトバンクBB株式会社

題名:FTTR システム上り方向のスペクトル管理の範囲の設定について

---

1. はじめに

本寄書は、FTTR システム上り方向のスペクトル管理の範囲の設定について以下に考えを述べる。

2、FTTR システム上り方向のスペクトル管理の範囲について

DSL 作業班に NTT 殿より提出された資料(資料 2011 - DSL7-18 平成 15 年 3 月 20 日)加入者線路分布の情報から、上り方向のスペクトル管理の範囲の設定が可能である。

調査概要:

全国平均の加入者線路網分布データは 15 年ほど前に NTT 殿で日本全国の加入者線の実施調査を行った結果をもとに 5 年前に作成されたもので、日本全国の加入者データの中からランダムに 4 万加入程度抽出して行われたものである。

この資料の図 B-2-1.配線ケーブルの線路部分布(調査ビル B)から以下の値が読み取れる。

- 1) 配線区画線路長 500m 累積ユーザ割合 約 99%
- 2) 配線区画線路長 1000m 累積ユーザ割合 約 99.9%

以上から、上り方向のスペクトル管理の範囲は 1000mまでと設定すること提案する。

以上